

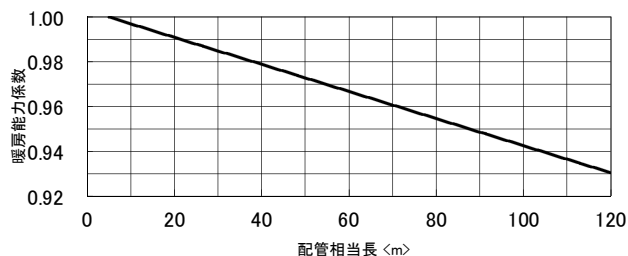
# 暖房配管長補正線図

【床置(標準・オールフレッシュ)・天吊共通】

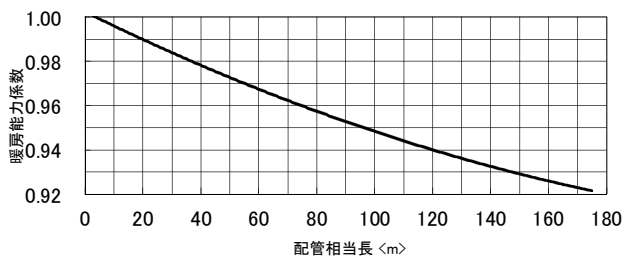
PFHV-P・DM-E(1)(-F)

PCHV(X,D,T)-P・DM-E(1)

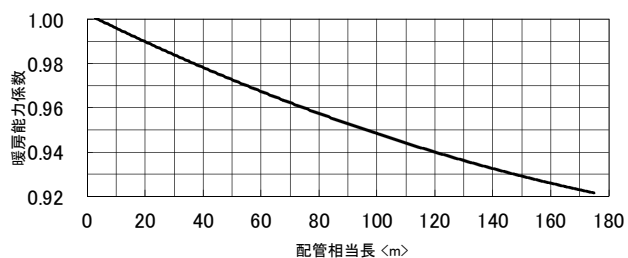
(1) P140形, P167-F形



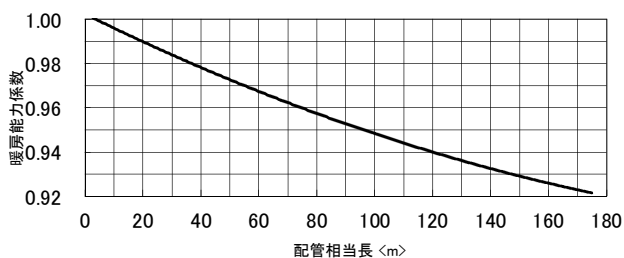
(2) P224形, P265-F形



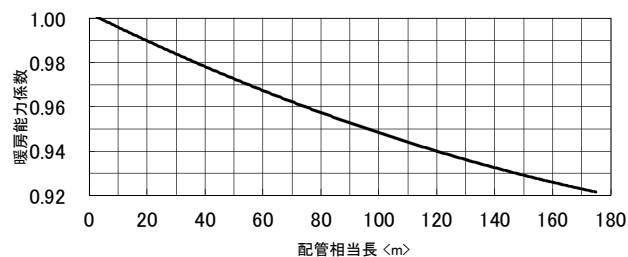
(3) P280形, P335-F形



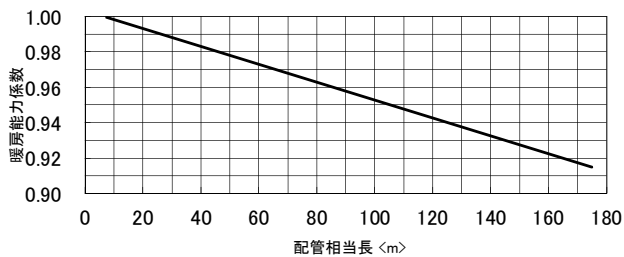
(4) P450形, P530-F形



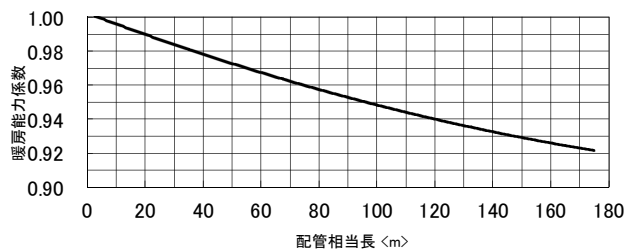
(5) P560, 670形, P670-F形



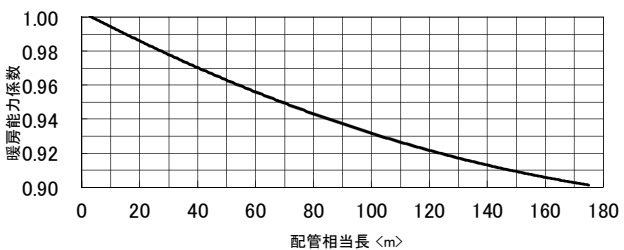
(6) P800, 1600形, P1000-F形



(7) P1120形, P1250-F形



(8) P1400形, P1600-F形



## [配管相当長の求め方]

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| (1) P140形, P167-F形          | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m |
| (2) P224形, P265-F形          | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m |
| (3) P280形, P335-F形          | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.42 × 配管途中のベンド数) m |
| (4) P450形, P530-F形          | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m |
| (5) P560形, P670形, P670-F形   | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m |
| (6) P800形, P1600形, P1000形-F | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m |
| (7) P1120形, P1250-F形        | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m |
| (8) P1400形, P1600-F形        | 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m |